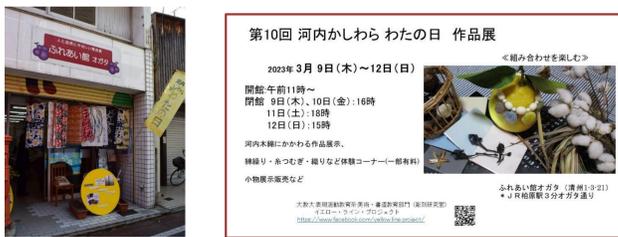


イエロー・ライン・プロジェクト (2022-2023)

2009.11.28に発足し今年度13年目の活動になる本プロジェクトは、学内×地域市民で構成するプロジェクト・グループです。
 「アート」を軸に「菜の花」、「ひまわり」、「綿の花」などの色(イエロー)をキーワードにして、「人」、「環境」、「まなび」、「地域」、「教育」を意識しています。
 地域(学校園、市民、商店街など)と連携し、アートで人と環境を結んで、地域活性化・まちづくりに貢献できればと考えています。
 広い意味での循環型社会の在り方を考えます。
 学内、地域に展開する「菜の花、ひまわり、河内木綿栽培」及び「ワークショップ」等の実施や、市公式イベント・プロジェクトへの協力参加をします。
 地球環境意識の転換がもたれられる中、将来、地域の教育を担う人材を育てる教育大学として、人と環境の関係を意識していくことは大変重要であり、
 特にアートの可能性に焦点をあて、地域社会との連携・協働など、独自の地域貢献活動を模索展開を試みています。

本プロジェクトで目指している効果としては、下記のようなことが言えると思います。

- 1、アートをベースにした地域連携の展開から、地域に根差した学士力育成の場の創出
- 2、地域や地域教育機関等への協力貢献(地域に開かれた、地域拠点としての大学のアピールへの可能性)
- 3、エコ・コミュニケーションを通じた多様性意識、環境教育や循環型社会意識体験(場の創出)



毎月1回ワークショップ「河内かしら・わたの日」実施
(地域商店街コミュニティスペース)3月作品展



冬



春に向け土づくり



全国コットンサミットin松阪展示発表参加(11月13日)



「河内木綿」の収穫



秋



市民総合フェスティバル
1月5日(日)大和川河川敷公園
市公式事業、関連イベント参加協力



大阪教育大前駅 親水公園内、通称「しずく形エリア」
プロジェクト定例活動(毎週火曜)ベース・ガーデン



菜種収穫(約4kg)、毎年 無農薬有機「菜種オイル」も作っています



ひまわり種収穫:ひまわりプロジェクト(福島)賛同、種送付協力



ひまわりと大阪教育大



毎月1回交流会「Pカフェ」の実施
定番のイエローパン



道明寺天満宮(神事)に菜の花を毎年奉納しています

春



地域企業イベント、社会実験企画参加協力



大和川河川敷社会実験:ロハスブース参加



大学の授業と関連付けた展開:地域市民グループとのつながりから「アート巣箱の制作」、「アートコンポスト」



藍染め練習ワークショップ(スポット企画:ふれあい館オガタ)



ひまわりと近鉄バス(黄色のコラボ)

<展望> この活動を通じて、ささやかですが、ゆるやかなともあたたかい人とのつながりが出来てきています。このつながりを大切に、私たちの最大のパートナーの菜の花・河内木綿・ひまわりたちに、さらに引っ張っていただきたいと思います。無理せず、いろいろな人が、それぞれのスタイルで参加できる愉快な場づくりができれば、と思います。

表現活動教育系 美術・書道教育部門(彫刻研究室) イエロー・ライン・プロジェクト(tyosoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp) <https://www.facebook.com/yellow.line.project/>